

2019年9月2日

報道関係各位

タイムズ24株式会社
日本航空株式会社
沖縄県
那覇市
内閣府沖縄総合事務局

那覇空港周辺の渋滞緩和に向け試行実験実施 ～那覇空港から公共交通機関とカーシェアの組み合わせ利用で渋滞緩和を促進～

タイムズ24株式会社（本社：東京都品川区、社長：西川光一）、日本航空株式会社（本社：東京都品川区、社長：赤坂祐二、以下「JAL」）、沖縄県、那覇市、内閣府沖縄総合事務局の官民5者は、2019年9月2日より、那覇空港周辺の渋滞緩和の試行実験を実施します。

県民のマイカー利用が多く、さらに年々観光客が増加する沖縄県では、慢性的な交通渋滞が問題となっています。県では交通渋滞改善に向けてTDM施策推進アクションプログラムを策定し、公共交通の利用促進や、適切な自動車利用の誘導など、様々な施策を実施・促進しています。

今回、TDM施策の一つとして、タイムズ24、JAL、沖縄県、那覇市、内閣府沖縄総合事務局が連携し、那覇空港周辺の渋滞緩和を目的に、空港から離れた場所に点在するカーシェアリングの利用促進を図ります。

タイムズ24とJALは那覇空港に到着するJAL便に搭乗し、那覇市内に配備されているカーシェアリングサービス「タイムズカーシェア」の車両を利用された方に、カーシェアでの走行距離に応じてJALのマイルをプレゼントする「那覇市走ってマイルキャンペーン」を実施します。

また、本実験実施に伴い、指定期間内に「走ってマイル」のサービスページからJMBお得意様番号をご登録いただいた方の中から抽選で30名様に、東京（羽田）＝沖縄（那覇）線の搭乗券相当分のJALのマイルをプレゼントします。

タイムズ24、JAL、沖縄県、那覇市、内閣府沖縄総合事務局は、今後も連携を図り、カーシェアリングと公共交通機関の組み合わせ利用促進や、モノレール駅やバス停留所など交通結節点へのカーシェアリング車両の配備拡大などにより、県内の渋滞解消を目指してまいります。

【「TDM（交通需要マネジメント）施策推進アクションプログラム」概要】

TDM施策推進アクションプログラムは、行政機関、民間企業、県民が連携・協力して、一人ひとりが主体的・自発的にTDM施策に関わり、今後具体的に取り組みを推進していくための道筋を総合的、体系的に示すことを目的に作成したものです。TDM施策には、手段の変更（公共交通機関の利用）や自動車の効率的利用（カーシェアリング）、時間帯の変更（時差出勤）などが挙げられます。

■ 試行実験「那覇市走ってマイルキャンペーン」

期間	2019年9月2日～2020年3月31日
専用 WEB サイト	https://share.timescar.jp/jal_mile/
内容	<p>上記期間、那覇空港周辺の渋滞緩和を目的に、那覇市内のステーションに配備されているタイムズカーシェア車両を対象とした「走ってマイル」(*1)のサービスを実施します。</p> <p>(*1)「走ってマイル」: JAL 便ご搭乗後、対象のタイムズカーシェアステーションに配備された車両をご利用した JMB 会員の方に、走行距離 1km につき 1 マイル (最大 600 マイル※) を積算。※積算マイル数は、ご利用の料金メニューに応じて上限あり。</p> <p>ご利用には、上記タイムズカーシェア の専用 WEB サイトでの JMB お得意様番号ご登録が必要。</p>

【参考】「走ってマイル」は、2019年9月2日現在、下記4空港を対象に常設サービスとして展開。

- ・広島空港 (広島空港県営第1駐車場ステーション、【タイムズカー】広島空港)
- ・高松空港 (高松空港月極ステーション)
- ・大阪国際空港 (大阪国際空港ステーション、【タイムズカー】伊丹空港)
- ・関西国際空港 (関西国際空港ステーション、【タイムズカー】関西空港)

※ () 内は「走ってマイル」の対象カーシェアステーション

■ 15,000 マイル (東京＝沖縄 普通席特典航空券<往復>相当) プレゼントキャンペーン

「走ってマイル」サービスサイト	https://share.timescar.jp/jal_mile/
内容	<p>試行実験「那覇市走ってマイルキャンペーン」実施期間内に、タイムズカーシェア の「走ってマイル」サービスサイトで JMB お得意様番号をご登録いただいた方の中から抽選で 30 名様に 15,000 マイル (東京＝沖縄 普通席特典航空券<往復>相当) をプレゼントします。</p> <p>※抽選対象となるためには、上記タイムズカーシェアの専用 WEB サイトで本キャンペーンのエントリーが必要です。</p>

以上